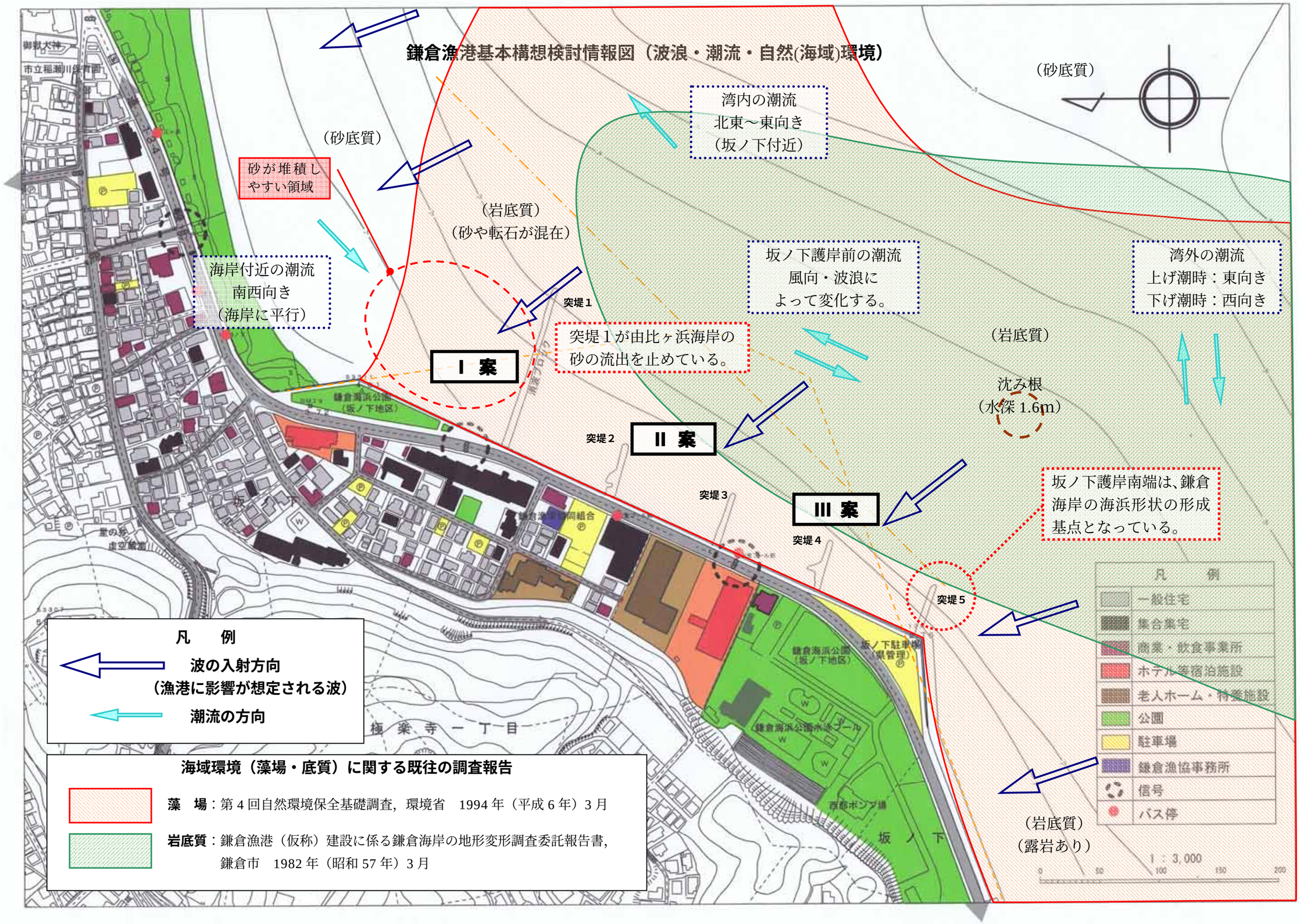
補足資料２


鎌倉漁港基本構想検討情報図（波浪・潮流・自然(海域)環境）
（砂底質）
（砂底質）
砂が堆積しやすい領域
（岩底質）
（砂や転石が混在）
海岸付近の潮流
南西向き
（海岸に平行）
湾内の潮流
北東～東向き
（坂ノ下付近）
坂ノ下護岸前の潮流
風向・波浪に
よって変化する。
湾外の潮流
上げ潮時：東向き
下げ潮時：西向き
突堤１
突堤１が由比ヶ浜海岸の
砂の流出を止めている。
Ⅰ 案
Ⅱ 案
Ⅲ 案
突堤２
突堤３
突堤４
突堤５
（岩底質）
沈み根
（水深 1.6m）
坂ノ下護岸南端は、鎌倉
海岸の海浜形状の形成
基点となっている。
（岩底質）
（露岩あり）
凡　例
波の入射方向
（漁港に影響が想定される波）
潮流の方向
海域環境（藻場・底質）に関する既往の調査報告
藻　場：第４回自然環境保全基礎調査，環境省　1994 年（平成６年）３月
岩底質：鎌倉漁港（仮称）建設に係る鎌倉海岸の地形変形調査委託報告書，
鎌倉市　1982 年（昭和 57 年）３月
凡　例
一般住宅
集合集宅
商業・飲食事業所
ホテル等宿泊施設
老人ホーム・特養施設
公園
駐車場
鎌倉漁協事務所
信号
バス停
1：3,000
0
50
100
150
200
坂ノ下
極楽寺一丁目